

トレーニングと認定に関するよくあるお問い合わせとその回答 (FAQ)

全般的なFAQ

Q：シスコ認定ポートフォリオを変更する理由は何ですか？

A: このイニシアチブは、ネットワーク業界でシスコが進めてきた技術の移行に基づいています。「新しいネットワークのフル機能を開放する (Unleashing the full capabilities of the new network)」とは、ネットワークに全く新しい新機能が存在し、これが「ネットワーキングの仕組み」を根本から変えることを意味しています。新しいネットワークの機能を余すところなく活用するには、ネットワーキングとソフトウェアのスキルがカギとなります。

新しいシスコ認定プログラムで導入されるCCNA、CCNP、およびCCIE認定では、業界内でよく知られている高品質の基準を維持しつつ、市場の需要や学習者の好みを反映した効率化を図っています。このプログラムは、アジリティ、価値、リーダーシップの実現を念頭に作成されています。スキルアップしたい分野を選ぶことができ、生涯をかけて学び続けることができるように後押しします。

新しいDevNet Associate認定とDevNet Professional認定は、シスコの技術を扱うネットワークエンジニアやソフトウェアデベロッパー向けにソフトウェアスキルを提供します。

シスコ技術者認定のコミュニティ、ネットワーキングアカデミーのコミュニティ、DevNetのコミュニティの強みを結びつけ、シスコの技術を活用した次世代のビジネスに対応できる人材を育成します。

Q：具体的に何が変更されるのですか？

A: 認定プログラムを強化する目的は次の通りです。

- 認定パスを合理化して更新。具体的には：
 - ネットワーキングエンジニア向けのアソシエイトレベルのトレーニングと認定の統合と更新。1コース、1試験で、すべてのネットワーク技術の基本的な内容をカバーします。
 - Specialist認定では、職務内容や興味、関心に沿ったスキルがあることを検証します。
 - プロフェッショナルレベルにおけるコンセントレーション試験では、自身の専門に合わせて複数のテクノロジーから選択できます。
 - CCIE認定では、複雑なネットワークシナリオのデザイン、展開、運用、最適化というネットワークのライフサイクル全体を通じて、エンドツーエンドの実践的なスキルに関する中核的な知識があることを検証します。
 - アソシエイト、スペシャリスト、プロフェッショナルレベルにおける新しいDevNet認定は、ソフトウェア開発スキルを検証します。

- 前提条件はありませんので、どのレベルの認定からも始められます。
- CCNA、Cisco Certified Specialist、CCNP、CCIEでは、再認定や能力開発のための継続教育クレジットを用意します。
- 20年継続して CCIE アクティブステータスまたは Emeritus ステータスを保有されている方に対して、新たに Lifetime Emeritus を設けます。
- トレーニングコース修了者にはバッジが贈られます。
- 2020年2月24日に、継続教育の手数料は廃止されます。

Q：変更されないものは何ですか？

A: 以下のプログラムの特徴は今まで通り変更ありません。

- アソシエイト（CCNA）、スペシャリスト、プロフェッショナル（CCNP）、エキスパート（CCIE）レベルの複数レベルの認定。
- 自分のスケジュールに合わせた、好きな方法（オンラインまたは対面）での学習。
- プロフェッショナルレベルとエキスパートレベルでのコアトラック（Enterprise、Security、Service Provider、Collaboration、Data Centerなど）。
- どのレベルでも再認定可能。

Q：新しいトレーニングと認定ポートフォリオはいつ開始される予定ですか？

A: 新しいトレーニングと認定ポートフォリオは、2019年6月11日（日本時間）に発表されました。新しいトレーニングコースは2019年6月から徐々に展開予定であり、重要な技術分野における必須スキルを幅広く取り扱います。CCNA、CCNP、CCIE、Cisco Certified DevNet Associate、Cisco Certified DevNet ProfessionalおよびSpecialist認定に関する新しい認定試験は、2020年2月24日に開始する予定です。継続教育は、CCNA、Cisco Certified SpecialistおよびCCNPで、2020年2月24日から利用可能になる予定です。コース修了者に贈られるトレーニングバッジは、2020年2月24日以降に獲得できるようになります。

Q：新しい認定ポートフォリオの内容はいつ公開されますか？

A: 新しい認定試験の最終的な内容は、2019年6月11日以降に公開されます。

Q：廃止された認定と追加された認定を教えてください。

A: CCNPおよびCCIEの認定トラックは、Enterprise、Security、Service Provider、CollaborationおよびData Centerに統合され、廃止されたプログラムの関連トピックも含まれます。廃止された認定の内容は、新しいコンセントレーション試験に反映されています。新しいDevNet認定には、Cisco Certified DevNet Associate、Cisco Certified DevNet SpecialistおよびCisco Certified DevNet Professionalが含まれます。

Q：新しいポートフォリオ構成では、トレーニングバッジや認定はどうすれば取得できますか？

A:

条件	バッジまたは認定
トレーニングの修了	トレーニングバッジ
CCNA試験に合格	Cisco Certified Network Associate (CCNA)
Cisco Certified DevNet Associate試験に合格	Cisco Certified DevNet Associate
監督付きの筆記試験に合格 (CCNA試験を除く)	Cisco Certified Specialist
監督付きのDevNet筆記試験に合格 (Cisco Certified DevNet Associate試験を除く)	Cisco Certified DevNet Specialist
同トラックでコア試験と コンセントレーション試験に1つずつ合格	Cisco Certified Network Professional (CCNP)
DevNetコア試験とDevNetコンセントレーション 試験に1つずつ合格	Cisco Certified DevNet Professional
同トラックでコア試験とラボ試験に1つずつ合格	Cisco Certified Internetwork Expert (CCIE)

Q：認定トラック数が減ることになりますが、自分の仕事に関連する技術で認定を受けるにはどうすれば良いですか？

A: 新しいトレーニングと認定プログラムは個人のニーズに合わせてカスタマイズできるように構成されています。例えば、CCNPにはこれまで以上に多くのオプションがあり、希望するコンセントレーション試験を受験できます。また、トレーニング修了者にはトレーニングバッジが贈られ、仕事、興味関心、意欲に直結する技術やスキルに関する筆記試験（監督付き）の合格者はSpecialist認定を獲得できます。

Q：ポートフォリオの改定により、認定試験の受験回数はどう変わりますか？

A: 受験回数は学習パスごとに異なります。受験者が認定を取得し、それぞれのニーズに合わせて学習内容をカスタマイズできるようにすることがシスコの目標です。アソシエイトレベルの受験者は、包括的な試験を1回受験します。プロフェッショナルレベルの受験者は、コア試験と、同トラック内の希望するコンセントレーション試験を受験します。エキスパートレベルの受験者は、同トラック内のコア試験とラボ試験を受験します。Specialist認定は、監督付きの筆記試験の合格者に贈られます（アソシエイトレベルの試験は除く）。

Q：CCDEおよびCCArのカリキュラムと認定はどうなりますか？

A: 今回、CCDEおよびCCAr認定に変更はありません。

Q：新制度のもと、シスコはどのように認定の整合性と厳密性を維持するのですか？

A: プログラムを強化する目的は、今のシスコ認定が備える整合性と厳密性を維持し、さらに強化することです。CCNAレベルでは、デジタルネットワークの管理に必要な幅広いスキルをカバーするように試験内容を拡張しました。また、さまざまな技術の知識をアソシエイトレベルの試験に組み込むことで、これまで以上に包括的な内容となっています。CCNPおよびCCIEレベルでは、試験の厳密性を高めました。新しいコア試験は、ネットワークドメイン内の職務内容に関する必須知識をカバーします。さらに、専門的な深い知識をカバーするコンセントレーション試験により、特定のスキルをこれまで以上に厳密に評価することになります。最後に、CCIE試験では、複雑なネットワークシナリオの設計、導入、運用、最適化というネットワークのライフサイクル全体をカバーします。

Q：一部の認定がポートフォリオから削除された理由は何ですか？これまでに取得した認定が無効になるということですか？（CCNA Wireless、CCNA Security など）

A: CCNAプログラムは、各種技術の初級レベルのネットワーキングスキルをカバーする、1つの包括的な試験に統合されます。IPの基礎、ネットワークアクセス、IP接続、自動化およびネットワークプログラマビリティの基礎、セキュリティの基礎スキルなどが対象となります。ネットワーキングに初めて触れる際には幅広いスキルが必要となるため、統合が行われます。CCNPおよびCCIEプログラムの内容は、Enterprise、Security、Service Provider、CollaborationおよびData Centerを含む5つの主要技術に合わせて改定します。廃止されたプログラムはこれらの認定トラックに統合されています。例えば、ワイヤレススキルはどのエンタープライズ展開でも重要であることから、WirelessをEnterpriseトラックに統合します。自動化とプログラミングのように、テーマが複数のトラックに該当するケースでは、複数のCCNPトラックでそのテーマを扱うコンセントレーション試験が設けられます。この場合、同じコンテンツが複数のトラックで活用されます。今保有している認定は引き続き有効で、有効期限まではアクティブなままです。

Q：私が現在保有している認定の価値はどのように守られるのでしょうか？

A: シスコの認定は、業界で最も重視されている証明書の1つです。すべての認定試験はエキスパートが作成し、監視しています。標準化された、業界で受け入れられている方法を使用して開発され、有効かつ信頼できる、価値のある法的に保護可能な証明書となっています。また、受験会場のモニタリング、受験者への要件の適用、試験のセキュリティプラクティス、データ分析、およびセキュリティ情報受付窓口と連携した調査を通じて、試験の整合性を常に検証しています。

Q：この変更は、シスコネットワークングアカデミーにどのような影響を与えますか？

A：ネットワークングアカデミーでは、新しいCCNA認定および新しいDevNet Associate認定の受験者向けにトレーニングを拡充しています。学生や雇用主の期待にお応えして、ネットワークングプロフェッショナルの育成だけでなく、ソフトウェアプロフェッショナルの育成にもプログラムの幅を広げます。

Q：NetAcadコースについて質問があります。どちらに問い合わせればよいですか？

A：Cisco Networking Academyがご質問にお答えします。Facebookページに質問を投稿していただくと、回答が得られます。<https://www.facebook.com/cisconetworkingacademy/>

Q：2020年2月24日に新しいプログラムが開始された後、既に取得済みの認定はどうなりますか？

A：

- CCNA、SpecialistおよびCCNPについて：今保有している認定は引き続き有効で、有効期限まではアクティブなままです。2020年2月24日に新しいプログラムの開始後、現在の認定は新しいプログラムの同等の認定に移行します。
- CCIEについて：CCIE認定がアクティブステータスである場合、資格停止中の年度はアクティブな年度に変換されます。例えば、アクティブなCCIE認定が2020年4月21日から資格停止期間に入るとした場合、アクティブステータスが2021年4月21日まで維持されます。

CCNA

Q：新しいCCNAは、以前のCCNAとどう違うのですか？

A：CCNAトレーニングと認定は1つのコースに改定され、各種技術の初級レベルのネットワークングスキルをカバーする1つの包括的な試験に統合されます。IPの基礎、ネットワークアクセス、IP接続、自動化およびネットワークプログラマビリティの基礎、セキュリティの基礎スキルなどが対象となります。

Q：CCNA認定は、プロフェッショナル認定の前提条件として今後も必要になりますか？

A：CCNA認定はプロフェッショナル認定の前提条件ではなくなります。そのため、学習者は好きな場所から学習を始められます。

Q : CCNA CyberOps認定はどうなりますか？

A: 今回、CCNA CyberOps認定に変更はありません。シスコはCCNA CyberOpsを含めたトレーニングと認定の評価を今後も継続し、現代の市場で成功するために必要な最新のスキルをプロフェッショナル技術者にお届けしていきます。サイバーセキュリティのスキルは非常に重要であり、これからもシスコにとって重要な分野であることは変わりません。今後の最新情報については、こちらをご覧ください。cisco.com/jp/nextlevel

CCNP

Q : コア試験とは何ですか？

A: コア試験は、CCNP、CCIE、およびCisco Certified DevNet Professional認定を取得するために必要な2つの試験のうちの1つです。CCNPおよびCCIEでは、Enterprise、Security、Service Provider、CollaborationおよびData Centerの5つのコア試験があります。コア試験では、テクノロジーアーキテクチャにおいて受験者が習熟するべき、基本的かつ一般的なコンセプトが出題されます。Cisco Certified DevNet Professionalでは、DevNetコア試験が1つあります。

Q : コンセントレーション試験とは何ですか？

A: コンセントレーション試験とは、プロフェッショナルレベルの認定（CCNP）を取得するために必要な2つの試験のうちの1つです。コンセントレーション試験では、コア試験に関連する技術について、より深く掘り下げた問題が出題されます。そのため、受験者は、専門の技術分野に関連する内容や、興味関心のある内容を選ぶことができます。CCNPでは、Enterprise、Security、Service Provider、CollaborationおよびData Centerのすべてのトラックにコンセントレーション試験があります。また、Cisco Certified DevNet Professional向けに複数のコンセントレーション試験があります。

Q : コンセントレーション試験にはどのようなオプションがありますか？

A: コンセントレーション試験のオプションについては、CCNPページを確認してください。

- [CCNP Enterprise](#)
- [CCNP Security](#)
- [CCNP Service Provider](#)
- [CCNP Collaboration](#)
- [CCNP Data Center](#)
- [Cisco Certified DevNet Professional](#)

Q：コンセントレーション試験を受験するには、まず同じトラック内のコア試験に合格しなければなりませんか？

A：いいえ。希望する順番で受験できます。

Q：コア試験に合格しました。有効期間はどのくらいですか？また、この後コンセントレーション試験またはラボ試験に合格するまでに決められた時間はありますか？

A：2020年2月24日以降、任意の技術トラックでコア試験に合格した場合、その合格日から3年以内に同じ技術トラック内でコンセントレーション試験またはラボ試験に合格すれば、プロフェッショナルまたはエキスパートレベルの認定を取得できます。

Q：コア試験に合格しました。コンセントレーション試験とラボ試験の両方を受験して合格すれば、プロフェッショナルレベルとエキスパートレベルの認定を両方獲得できますか？

A：はい。2020年2月24日以降、コア試験の合格後3年以内に、コンセントレーション試験とラボ試験の両方を受験して合格すれば、プロフェッショナルレベルとエキスパートレベルの認定を獲得できます。

CCIE

Q：CCNP試験とCCIE試験では、コア試験の内容は同じですか？

A：はい。CCNP認定とCCIE認定のコア試験は、同じ筆記試験です。

Q：新しいポートフォリオ構成では、CCIEラボ試験にどのようなオプションがありますか？

A：Enterpriseトラック内では、ワイヤレスまたはインフラストラクチャのラボ試験を選択できます。その他のCCIEラボ試験（Security、Service Provider、Collaboration、Data Center）では、オプションはありません。

Q：ラボ試験を受験するには、まず同じトラック内のコア試験に合格しなければなりませんか？

A：はい。ラボ試験を受験する前に、コア試験に合格する必要があります。

Q：CCIEラボ試験の形式が変更される理由は何ですか？

A: CCIEラボ試験は、複雑なネットワークシナリオのデザイン、展開、運用、最適化というライフサイクル全体を通じて受験者のスキルを評価するため、改定されました。ラボ試験の形式は、これらのスキルを徹底的に評価するように変更されました。

Q：CCIEラボ試験の形式はどのように変更されるのですか？

A: CCIEラボ試験の形式は、複雑なネットワークシナリオのデザイン、展開、運用、最適化というライフサイクル全体を通じて受験者のスキルを評価するため、変更されました。ラボ試験は2つのモジュールで構成されます。試験時間は固定で、決められた順番で実施されます。

- モジュール1：デザイン（3時間）
- モジュール2：展開、運用、最適化（5時間）

どちらのモジュールでも、自動化およびネットワークプログラマビリティのスキルが不可欠です。

Q：CCIE Lifetime Emeritusのメリットを詳しく教えてください。

A: CCIEアクティブステータスまたはEmeritusステータスを20年間維持する方は、無償で生涯にわたるEmeritusステータスを選択できるオプションが付属するようになります。CCIE Lifetime Emeritusのメリットについては、以下をご覧ください。

https://www.cisco.com/c/ja_ip/training-events/training-certifications/certifications/expert/ccie-program/emeritus.html

Q：アクティブなCCIE認定を保有している場合、現行の認定はいつ有効期限が切れますか？

A: CCIE認定がアクティブステータスである場合、サスペンデッドの年はアクティブの年に変更されます。例えば、アクティブなCCIE認定が2020年4月21日からサスペンデッドとした場合、そのアクティブステータスは2021年4月21日まで維持されます。

Q：アクティブなCCNP認定を保有しているか、移行後のコア試験に相当する試験に合格している場合、追加の筆記試験を受験せずにCCIEラボ試験を受験することはできますか？

A: はい。アクティブなCCNP認定を保有している場合、そのCCNP認定の取得日または直近の再認定日（いずれか早い方）から3年間は、同じ技術トラック内のCCIEラボ試験を受験することができます。特定のトラックのコア試験に相当する認定を取得している場合、コア相当試験の合格日から3年間は、同じトラックのCCIEラボ試験を受験することができます。3年経過後は、任意のトラックの

CCIEラボ試験を受験するにはそのトラックのコア試験に再び合格する必要があります。現在のCCNP認定またはコア試験に相当する認定のCCIEラボ試験は、2020年2月24日に開始予定です。

たとえば、CCNP Routing & Switching認定がアクティブなステータスで、直近で2019年9月23日にCCNPの再認定を取得する場合、2022年9月24日までCCIE Enterpriseラボ試験を受験できます。2017年2月25日にCCNP Routing & Switching認定を取得する場合、2020年2月26日までCCIE Enterpriseラボ試験を受験できます。

ROUTE (300-101) およびSWITCH (300-115) 試験の両方に合格し、2019年9月23日にSWITCH試験に合格する場合、2022年9月24日までCCIE Enterpriseラボ試験を受験できます。

DevNet認定

Q：DevNetとは何ですか？

A: Cisco DevNetは、アプリケーションの開発や、シスコの製品、プラットフォーム、APIとの統合を展開するデベロッパーやITプロフェッショナルを支援する、シスコの開発者向けプログラムです。Cisco DevNetには、ソフトウェア定義のネットワーク、セキュリティ、クラウド、データセンター、モビリティ、IoT、コラボレーション、サービスおよびオープンソースのソフトウェア開発で使用されるシスコの製品が含まれます。developer.cisco.com サイトには、コーディングやアプリのテストを学びたい方向けに、学習環境やサンドボックス環境、さらにはビデオシリーズも用意しています。

DevNetには、シスコの技術に関連するコードレポジトリを含むCode Exchange、Global Cisco Partner Ecosystemと結びつけてソリューションを探せるEcosystem Exchange、また、ネットワーク自動化ユースケースで業界をリードするコードレポジトリであるDevNet Automation ExchangeなどのCisco Communityのリソースがあります。

Q：シスコが今DevNet認定を提供する理由は何ですか？

A: シスコは、ソフトウェアデベロッパー、DevOpsエンジニア、自動化スペシャリストなど、ソフトウェアプロフェッショナルのスキルセットを検証することに注目した新しいDevNet認定を発表します。

この新しい認定は、ネットワークインフラストラクチャのエンジニアやソフトウェアデベロッパーが、アプリケーション開発、自動化、DevOps、クラウド、IoTについて学ぶことで、新しいネットワークのフル機能を開放することに役立ちます。

Q : DevNet認定はシスコの今までの認定とはどう違うのですか？

A: シスコ認定は既に、業界随一のネットワーキングスキルの証明書として、世界中で高い知名度を得ています。DevNet認定はシスコ認定の一部として、プログラミング、アプリケーション開発、DevOpsおよび自動化などのソフトウェアスキルの検証を目的に作成されています。

シスコ認定試験の出題内容は他に類を見ない独特のものですが、それらは相互補完的な側面が強くあります。これらの認定を組み合わせることで、ネットワーキングのハードウェアとソフトウェアの両方のスキルセットを検証する、包括的な目録となります。業界の需要を反映して、シスコではハードウェアとソフトウェアをあえて分けていません。これらの認定プログラミングもそれに合わせているため、学習者は各種技術、ソリューションおよびプログラマビリティを自由に学習できるのです。

Q : DevNet認定試験はいつ開始されますか？

A: Cisco Certified DevNet Associate、Cisco Certified DevNet SpecialistおよびCisco Certified DevNet Professionalの試験は、2020年2月24日から開始予定です。

Q : 試験対策としてのDevNetトレーニングコースは、いつ開始されますか？

A: 認定試験対策に必要な第一歩については、developer.cisco.com/certification [英語] を確認してください。学習ラボから学習を開始できます。正式なトレーニングコースは、試験の公開前に利用できるようになります。コースについての最新情報は、今後もウェブサイト上に適宜掲載していきます。

Q : DevNet認定の再認定方法を教えてください。

A: 近日中に発表予定です。詳細については、2020年2月24日までにお知らせいたします。

Q : DevNetコンセントレーション試験だけを受験することはできますか？

A: はい。プロフェッショナルレベルのDevNet試験に合格された方は、Cisco Certified DevNet Specialist認定を取得できます。

Q : 複数のDevNetコンセントレーション試験を受験することはできますか？

A: はい。コンセントレーション試験はいくつでも受験できます。

Q : DevNetのコンテンツに対して継続教育クレジットを獲得できますか？

A: 現在、Cisco Liveイベントで開催されるDEVWKSワークショップはすべて、継続教育クレジットにカウントされます。その他の情報は近日中に発表予定です。詳細については、2020年2月24日までにお知らせいたします。

Q : Cisco Certified DevNet Specialist、Cisco Certified DevNet AssociateおよびCisco Certified DevNet Professionalの再認定には、継続教育クレジットがいくつ必要ですか？

A: 近日中に発表予定です。詳細については、2020年2月24日までにお知らせいたします。

Q : 今後、DevNet Certified Expert認定を設ける予定はありますか？

A: はい。シスコではCisco Certified DevNet Expert認定を設ける予定です。最新情報については、developer.cisco.com/certification [\[英語\]](#) をご覧ください。

Q : DevNet Automation Exchangeとは何ですか？

A: Cisco DevNet Automation Exchangeとは、業界をリードするコードレポジトリであり、ネットワーク自動化のための50以上のコードレポジトリとユースケースを備えています。このリソースは、マルチドメインのネットワーク自動化ソリューションをもたらし、自動化ライフサイクル全体にコードレポジトリの段階的ガイドラインを提供します。Exchangeのユースケースは、顧客の最大の問題を解決し、大規模な自動化、セルフサービス方式のネットワーク運用、テレメトリおよびインサイト、ネットワークのモニタリングに対する全体的アプローチ、およびアプリケーションのクロスドメイン自動化などが含まれます。

Exchangeを活用することで、インテントベースネットワークキング、マルチドメインソリューション、APIとプログラマビリティにより、より高度で高機能なネットワークを構築することができます。自分のコードをコミュニティで共有したり、コミュニティで作成されたコードを使用することもできます。Exchangeはコミュニティによって作成され、Cisco DevNetによって管理されています。

Specialist認定

Q : Specialist認定とは何ですか？また、どのようにして獲得できますか？

A: Specialist認定は、特定のテクノロジーに関する専門知識の深さを示すものです。認定ポートフォリオで定められた監督付きの筆記試験に合格すると、Specialist認定を取得できます（アソシエイトレベルの試験を除く）。

Q：Specialist認定を取得するための、包括的な試験リストをシェアしてください。

A：Specialist認定を取得するための試験リストについては、次のリンクにアクセスしてください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/training-events/training-certifications/certifications/specialist.html>
[\[英語\]](#)

Q：これらの変更により、既に取得している現行のSpecialist認定はどのような影響を受けますか？

A：シスコは常にポートフォリオを評価し、必要に応じて変更を行っています。現時点で、現行のSpecialist認定は今のまま変更ありません。

Q：NPDESIとNPDEVは新しいポートフォリオ構成にどう適合するのですか？

A：シスコは常にポートフォリオを評価し、必要に応じて変更を行っています。今回、NPDESIおよびNPDEVに変更はありません。

トレーニングとトレーニングバッジ

Q：認定プログラムの変更に合わせて、トレーニングコースも変更されるのですか？

A：はい。今回の変更は、トレーニングと認定プログラムの両方が対象になります。新しいトレーニングコースは、新しい認定構成に合致するものとなります。

Q：新しい試験用のトレーニングはいつ利用できるようになりますか？

A：新しい試験用のトレーニングは、2019年6月以降に利用できるようになります。新しいトレーニングコースは徐々に展開される予定です。

Q：新しいCisco Press書籍はいつ入手できますか？

A：Cisco Press書籍の更新予定についてはこちらをご覧ください。<http://cs.co/9005EoAeT>

Q：Cisco Expert Level Training（旧CCIE 360）はどうなりますか？

A：Cisco Expert Level Trainingは、2019年8月以降、販売停止となる予定です。

Q : Cisco Expert Level Trainingの販売を停止する理由は何ですか？CCIEにはどのような新しいトレーニングリソースがありますか？

A: 新しいプログラムには、CCIE認定を取得するために必要な新しい筆記試験（コア試験）のトレーニングが含まれます。新しいポートフォリオの展開に合わせて、CCIEのトレーニングニーズの検討を続けていきます。

Q : トレーニングバッジの獲得方法を教えてください。

A: 詳細については、2020年2月24日のトレーニングバッジの公開時に発表いたします。

Q : トレーニングコースのレベル100、200、300、400はどういう意味ですか？

A: 詳細については、2020年2月24日のトレーニングバッジの公開時に発表いたします。

Q : トレーニングバッジはいつから獲得できるようになりますか？

A: 2020年2月24日から、トレーニングバッジを獲得できるようになる予定です。

価格

Q : 新旧の認定試験で価格に違いはありますか？

A: 認定の取得にかかる総費用は減少します。価格については、新試験の発表時にピアソンVUE社のシスコ試験関連 Web ページで確認してください。

<http://www.pearsonvue.com/vouchers/pricelist/cisco.asp> [英語]

再認定

Q : 2020年2月24日以降、認定保有者はどのように再認定できますか？

A: 2020年2月24日以降、CCNA、Cisco Certified Specialist、CCNPおよびCCIE 認定保有者は、受験する、継続教育クレジットを取得する、またはその両方を組み合わせることで、再認定を受けることができます。継続教育アクティビティの例としては、シスコのライブトレーニングセッションに出席する、コンテンツを執筆する、オンライントレーニングコースを修了する、シスコ認定ラーニングパートナーが実施する教室型トレーニングコースを修了するなどがあります。

詳細については、cisco.com/jp/go/recertificationを確認してください。

Q：再認定を受けるには、継続教育クレジットがいくつ必要ですか？

A:

- CCNAの再認定には、継続教育クレジットが30必要です。
- Cisco Certified Specialistの再認定には、継続教育クレジットが40必要です。
- CCNPの再認定には、継続教育クレジットが80必要です。
- CCIEの再認定には、継続教育クレジットが120必要です。

詳細については、cisco.com/jp/go/recertificationを確認してください。

Q：DevNet認定に合格すれば、CCNA、CCNP、CCIEまたはSpecialist認定の再認定を受けられますか？

A: 2020年2月24日から、DevNet認定試験を含め合格したすべての試験は、CCNA、CCNPおよびCCIE、またはSpecialist認定の再認定に向けてカウントされます。

Q：既に取得した認定が終了になった場合、現在の認定はいつまで有効ですか？

A: 今保有する認定は、その現在の有効期限まではアクティブなままです。現行の認定が終了した場合でも、現在の認定期間の残り時間は変わりません。

Q：新しいポートフォリオ構成のもと、再認定サイクルはどのように変わりますか？

A: 2020年2月24日から、認定保有者は3年毎の再認定が必要になります。受験する、継続教育クレジットを獲得する、または両方を組み合わせることで、再認定を受けることができます。継続教育アクティビティの例としては、シスコのライブトレーニングセッションに出席する、オンライントレーニングコースを修了するなどがあります。また、CCIEのアクティブまたはEmeritusステータスを20年連続で維持するアクティブなCCIEまたはCCIE Emeritusには、Emeritus更新費用の支払いが不要になる、CCIE Lifetime Emeritusステータスを獲得するオプションがあります。

Q：これらの変更は継続教育手数料にどのような影響を与えますか？

A: 2020年2月24日以降、継続教育手数料は廃止されます。手数料のお支払いは不要になります。

Q：3年間の再認定サイクルは、最初の認定日から数えますか？それとも、直近で再認定を受けた日付から数えますか？

A：認定ステータスは、認定取得日から3年間アクティブになります。再認定の要件を満たすたびに、認定ステータスは再認定日から3年間、追加で延長されます。以前のCCIE認定では、アクティブな期間は2年間で、再認定を受けるたびに、元の認定日から追加で2年間認定ステータスが延長されていました。そのため、これはCCIE認定では変更点となります。参考までに、新しい再認定サイクルの一例をご紹介します。

- 認定日：2019年2月1日→有効期限：2022年2月1日
- 再認定日：2019年11月1日→有効期限：2022年11月1日
- 再認定日：2020年8月1日→有効期限：2023年8月1日

Q：CCIE再認定に必要なクレジット数が増えた理由は何ですか？

A：これまで、CCIE再認定サイクルは2年ごとでした。これからは、CCIE再認定サイクルは3年間となります。再認定サイクルの長期化により、プログラムの厳密性を維持し、スキルを継続的に更新するため、再認定に必要な継続教育クレジットの数もそれに対応するように増加しました。

Q：新しい再認定ポリシーはいつ施行されますか？

A：新しい再認定ポリシーは、2020年2月24日から施行予定です。

Q：既に再認定クレジットを一定数集めている場合、2020年2月24日に新しい再認定ポリシーが施行されるとこのクレジットを失うことになりますか？

A：いいえ。既に獲得したクレジットを失うことはありません。新しいポリシーに従った再認定に向けて適用されます。

Q：CCIEのサスペンデッドステータスはどうなりますか？

A：CCIEのサスペンデッドステータスは、2020年2月24日以降廃止されます。2020年2月24日の時点でサスペンデッドステータスの場合、残りのサスペンデッド期間はアクティブであるとみなされます。サスペンデッド期間を超えてアクティブなステータスを維持するには、CCIEの新しい再認定要件を満たす必要があります。例えば、サスペンデッドステータスが2020年4月10日で終わる場合、CCIEは2020年2月24日にアクティブになり、再認定の要件を満たさない限り、2020年4月10日に期限切れとなります。

Q：継続教育はDevNet認定にも適用されますか？

A：これらの新しい認定については、2020年2月24日の発表時にお知らせいたします。

移行

Q：CCNA、Specialist認定、CCNPまたはCCIE認定の取得に向けて学習をしている場合、どうなりますか？

A：シスコは移行期間中のあらゆる手順をサポートいたします。次のステージに進むための移行プランも用意しています。現行プログラムの認定を取得したり、新しいプログラムのトレーニングや認定の取得計画を立てるための8ヶ月の時間があります。新しいトレーニングコースは2019年6月以降に開始予定であり、重要な技術分野における必須スキルを幅広く取り扱います。新しい認定試験は、2020年2月24日から開始する予定です。移行をサポートするための専用ツールやリソースを用意しています。認定の移行方法についての具体的な情報は、各認定ページを参照してください。

Q：現行試験が終了する前にCCNA、Specialist認定、CCNPまたはCCIEに合格するには、どのくらいの時間がありますか？

A：現行プログラムの認定を取得したり、新しいプログラムのトレーニングや認定の取得計画を立てるための8ヶ月の時間があります。新しいトレーニングコースは2019年6月以降に開始予定であり、重要な技術分野における必須スキルを幅広く取り扱います。新しい認定試験は、2020年2月24日から開始する予定です。移行をサポートするための専用ツールやリソースを用意しています。認定の移行方法についての具体的な情報は、各認定ページを参照してください。

Q：試験に向けて学習を行っている最中である、またはCCNA、CCNPまたはCCIEの2つの試験のうち1つに合格したばかりである場合、どのような移行プランになりますか？

A：シスコは移行期間中のあらゆる手順をサポートいたします。みなさんを今いる場所から目指したい場所まで引き上げるプランがあります。現行プログラムの認定を取得したり、新しいプログラムのトレーニングや認定の取得計画を立てるための8ヶ月の時間があります。新しいトレーニングコースは2019年6月以降に開始予定であり、重要な技術分野における必須スキルを幅広く取り扱います。新しい認定試験は、2020年2月24日から開始する予定です。移行をサポートするための専用ツールやリソースを用意しています。認定の移行方法についての具体的な情報は、各認定ページを参照してください。

Q：現行のシスコ認定が2020年2月に別の認定に移行する場合、自分の認定に対して新しい認定を取得できますか？

A：はい。2020年2月24日時点でアクティブな認定保有者は、対応する新しい認定を取得します。例えば、2020年2月24日時点でCCNA Routing and Switching認定のアクティブな保有者は、新しいCCNA認定を取得します。この場合、新しい認定を取得しても、再認定の期限は変更されないことに注意してください。

Q：CCNA Wireless認定では、CCENTまたはCCNA Routing & Switching認定を保有していることが前提条件でした。自分の場合と同じように厳密なスキル検証が最初を実施されないにもかかわらず、CCNA Wireless認定保有者全員が新しいCCNA認定に移行されるのはなぜですか？

A：シスコ認定プログラムは、学習者の好みや市場の需要に基づいて改定されています。近年では認定パスの短縮が求められていました。前提条件が減ったのは認定取得を容易にするためではなく、今いる場所から目指す場所により素早く到達できるようにするためです。

Q：終了する試験に対応する新しい試験がない場合、どうすれば良いですか？

A：終了対象の2つの試験が、新しい枠組みでは単一の試験に対応するという状況が発生することがあります。既に受験した試験に対してクレジットを取得するには、8ヶ月の移行期間中に、終了対象となる2番目の試験に挑戦することを推奨します。例えば、CCENT認定保有者の場合、8ヶ月の間に2番目の試験に合格すると、CCNA認定を取得できます。

Q：移行後のコア試験に相当する試験に合格しました。追加の筆記試験を受験せずにCCIEラボ試験を受験することはできますか？

A：はい。もし移行後に任意の技術トラックでコア試験に相当する認定を取得している場合、直近のコア試験に相当する試験の合格日から3年間、同じ技術トラック内のCCIEラボ試験の受験資格が得られます。なお、2020年2月24日に移行が実施された後でなければ、CCIEラボ試験の受験予約ができないことにご注意ください。

Q：終了対象の試験に合格して取得した、アクティブなステータスのCCNP認定を保有しています。2020年2月24日にはこの認定はどのように移行されますか？

A：2020年2月24日以降、新しい該当するCCNP認定が付与されます。終了対象の試験すべてが移行されるわけではないことにご注意ください。移行対象の試験を確認するには、CCNP移行ツールを確認してください。<https://www.cisco.com/c/en/us/training-events/training-certifications/certifications/professional/ccnp-migration-tools.html>

Q：2020年2月24日に新しい認定を取得した場合、新しいデジタル認定が得られるのですか？

A：はい。2020年2月24日に新しい認定を取得した場合、新しいデジタル認定が付与されます。

Q：有効なCCNA Routing & Switching認定を保有していなくても、2020年2月23日までにROUTE試験、SWITCH試験、TSHOOT試験に合格すれば、2020年2月24日にCCNP Enterprise認定が付与されますか？

A：はい。2020年2月23日までにROUTE試験、SWITCH試験、TSHOOT試験に合格した場合、2020年2月24日にCCNP Enterprise認定が付与されます。




Americas Headquarters
Cisco Systems, Inc.
San Jose, CA

Asia Pacific Headquarters
Cisco Systems (USA) Pte. Ltd.
Singapore

Europe Headquarters
Cisco Systems International BV Amsterdam,
The Netherlands

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses, phone numbers, and fax numbers are listed on the Cisco Website at www.cisco.com/go/offices.

 Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/go/trademarks>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

© 2019 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

トレーニングと認定に関するよくあるお問い合わせとその回答 (FAQ)